

安心運転の秘訣

2018年6月発行

「ハイドロプレーニング現象」という言葉ご存知ですか？

夏に向かい少しずつ季節は進んでいますが、この時期は近年よく耳にするゲリラ豪雨や梅雨などで雨天走行に対する注意が必要になります。



※**ハイドロプレーニング現象**とは、濡れた路面を走行した際に、タイヤの溝に入り込んだ水が十分に排水されないまま走行するとタイヤと路面との間に水膜ができることによって浮いた状態になり、ハンドルやブレーキが利かなくなる現象

なぜ発生するの？

- ✓車の速度(速いほど危険)
時速80km/h以上で発生しやすいが、状況によっては時速30km/h程度でも発生することもある。
- ✓路面に溜まった水の量(多いほど危険)
- ✓タイヤの空気圧不足(低いほど危険)
- ✓タイヤの摩耗(タイヤの溝が減るほど危険)

対処法は？



ハンドルはそのまま
ブレーキも踏まない
急なシフトダウンも禁物

何もせず回復待つ！



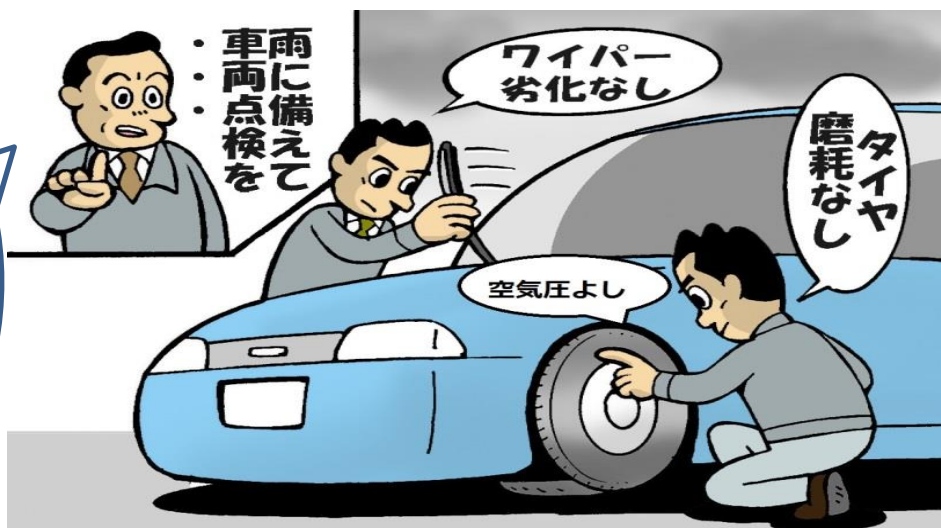
ハンドルを切る
ブレーキを踏む
急なシフトダウンすると

スピン！(横滑り)

「起きたらどうするか」ではなく「起こさないようにする」ことが一番の対策です

車が滑り、混乱する中で何もしなことはむずかしい

ポイント！



★安全運転向上のお手伝いやカーリースのことは、当社へお気軽にご相談下さい★

大阪ガスオートサービス株式会社 法人営業部(リース) / SAFE推進部(安心運転)

〒554-0051大阪市此花区西島5丁目11番151号

TEL06-6461-7022(代表) FAX06-6461-6465

